

河野としのり県議 平成17年の県議会で、おいしい水の供給を強く訴えた。その結果、水道局の努力で、「ちは野菊の里浄水場」が高度浄水処理設備を設置して稼働した。これによる高度浄水処理水は、全体給水量の何パーセントに上昇したのか。

水道局計画長 ちは野菊の里浄水場稼働前の約29パーセントから稼働後に35パーセントとなります。

河野としのり県議 ちは野菊の里浄水場稼働に伴い、高度浄水処理水を利用できる人は全体の何パーセントか、又何人くらいとなるのか。

水道局計画長 ちは野菊の里浄水場が稼働したことにより、給水人口の約80パーセントにあたる約228万人が給水を受けることとなります。

河野としのり県議 東京都のように高度浄水処理水100パーセントを目指すべきであるが、どう計画しているのか、

水道局計画長 現在、利根川水系の浄水場についても、かび臭対策としての効果的かつ経済的な高度浄水処理方法の確立のための実験に着手しています。水道事業の基本計画である認可においては、高度処理を全浄水場に導入することとしております。

今後、実験結果や財政状況等を踏まえ検討して参ります。

平成19年9月定例県議会
(総合企画水道常任委員会)における質疑応答より



◀「おいしい水を県議会で訴える
河野としのり県議」
平成17年12月3日発行の議会報告



△ ちは野菊の里浄水場にて
高度浄水処理設備を確認する
河野としのり県議



河野としのり県議の 「おいしい水を 県民に」の訴え実る! ちは野菊の里浄水場が稼動開始 おいしい水の要である高度浄水処理設備が設置される。



私は千葉市美浜区に住んでいます。最近飛行機の騒音が耐えられないという手紙・メール・FAXがいっぱい来ます。関係課の方に聞くと「午後8時45分過ぎは羽田のC滑走路が今作っているD滑走路のくい打ちのために閉鎖となり、B滑走路を使わざるを得ない。」と言う。そうするとB滑走路は千葉市美浜区の上空を通過するルートです。これでは飛行機が南風のときは千葉市美浜区の上空ばかりを通っていくことになり、常に騒音と共にあります。いくらなんでも騒音がきつい。飛行ルートの下は1分おきに飛行機が通る。しかもこの夏は暑い、クーラーばかりつけていては体に悪いと窓を開ける。すると絶え間ない飛行機騒音にさらされる。特に高齢者の方々から、「本当に神経をすり減らして眠れない」と苦情が多いのです。そこで、お聞きしますが、工事によるC滑走路の閉鎖による南風のときの飛行回数がどのくらい増加するのか。南風の時には工事をやめるとか、何か騒音を軽減することを国交省に対して訴えるべきではないのか。



河野としのり県議 引き続き国交省に訴える 美浜区上空の飛行機の騒音何とかして!

河野としのり県議

河野としのり県議
引き続き国交省に訴える

空港地域振興課長

4月以降に羽田再拡張の工事が始まりまして、海上に地盤改良するためのくい打ち機が船で並んでいます。相当高いものですから、それが動き出す夜間、工事開始の8時45分以下、C滑走路への着陸は全面閉鎖となります。最初のご質問の数の関係ですが、工事が始まってから8月までの実績を昨年度と比較してみました。昨年度は、千葉市上空を通過するものが1158回です。今回の4月以降は夜間閉鎖ということになり、5321回が千葉市上空を通過しています。これでは、当然その飛行経路下の方にしてみれば通過便が一挙に増え、苦情が多いということは十分理解しています。6月議会でも河野議員からご指摘いただきました。現在、何とか少しでも高さを上げる方法、海上をできるだけ通過する方法がないのかということを中心で国土交通省の方と協議しています。具体的な方法については地元千葉市とよく連携しながら対応して参ります。

(平成19年9月定例県議会にて)



†

↑掲載記事の抜粋。

〔平成19年10月25日 千葉日報より〕

| 河野としのりプロフィール | |
|--------------|------------------|
| 昭和25年 | 1月22日生まれ |
| 48年 | 早稲田大学理工学部卒 |
| 50年 | 早稲田大学大学院修士課程修了 |
| 同年 | 東洋エンジニアリング株式会社入社 |
| 平成7年 | 千葉県議会議員初当選 |
| 16年 | 千葉県監査委員 |
| 17年 | 防災対策委員 |
| 19年 | 千葉県議会議員 4期当選 |
| 現 | 総合企画・水道常任委員 |



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。e-mail info@t-kohno.com http://www.t-kohno.com FAX.043-211-0065

●河野としのり事務所 ●〒261-0013 千葉市美浜区打瀬1-2-2 セントラルパーク・イースト F棟1305 TEL.043-211-0024 平成19年3月12日発行

